

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月22日

計画の名称	魅力ある住環境整備計画（第3期 入善地域住宅計画）													
計画の期間	平成29年度 ～ 令和02年度（4年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	入善町													
計画の目標	入善町におけるだれでもが安心して住み続けられる住まい・住環境を実現するため、町の実情を踏まえた具体的施策を立て、住まい・住環境を形成していく。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		212	A	122	B	48	C	42	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	19.81	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)	(H31末)	(R2末)
1	入善町への定住を促進する。 公営住宅（特公賃・定住促進住宅含む）の入居世帯数	231戸	259戸	269戸
2	入善町への移住・定住希望者の相談・体験拠点を確立する。 移住・定住にかかる相談件数	30件	40件	43件
3	入善町公営住宅長寿命化計画（H26～H35）の達成率を0.0%から63.6%に引き上げる。 長寿命化計画の達成率（実施済工事件数+本計画期間内に実施予定の工事件数／長寿命化計画内の予定工事件数）	0%	36%	64%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		H29H30H31R02R03																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
地域住宅計画に基づ く事業	A15-001	住宅	一般	入善町	直接	町	－	－	公営住宅整備事業（建替 ）	仮称くぬぎやま住宅（雇用促 進住宅くぬぎやま改修（32戸 ））	入善町	■	■				17		－
	A15-002	住宅	一般	入善町	直接	町	－	－	公営住宅等ストック総合 改善事業	長寿命化型 7 棟	入善町			■	■		105		策定済
											小計						122		
											合計						122		

B 関連社会資本整備事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づ く事業	B15-001	住宅	一般	入善町	直接	町	—	—	単独住宅整備	仮称）くぬぎやま住宅（雇用 促進住宅くぬぎやま改修（48 戸））	入善町	■					48		—	
		公営住宅整備事業等（A15-001）と合わせて一体的に整備することでコミュニティの形成促進を図る																		
												小計						48		
											合計						48			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	入善町	直接	町	—	—	仮称）くぬぎやま住宅の外構整備	500㎡ 舗装	入善町	■					0	—	
		公営住宅整備事業（A15-001）と合わせ、敷地内外構工事を実施し、敷地内の住環境整備の促進することで、入居世帯の増加を図る。																	
	C15-002	住宅	一般	入善町	直接	町	—	—	移転整備に伴う移転補償	新柵山町営住宅 11戸	入善町		■				2	—	
		公営住宅整備事業等（A15 - 001）により転居の必要が生じる新柵山住宅入居世帯に移転補償することで、転居を円滑にすると共に、既存コミュニティの維持と拡充を図る。																	
	C15-003	住宅	一般	入善町	直接	町	—	—	既存町営住宅解体整備	新柵山町営住宅 30戸	町		■				27	—	
		公営住宅等ストック改善事業（A15-003）と併せて老朽化した町営住宅の解体を実施し、長寿命化計画の達成率の向上を図る。																	
	C15-004	住宅	一般	入善町	直接	町	—	—	住まい街づくり推進事業	安心定住促進事業	入善町	■					10	—	
		公営住宅整備事業等（A15-001）と合わせ、複数世帯同居や親子近居に支援・助成することで定住促進・コミュニティ維持を図る。																	
	C15-005	住宅	一般	入善町	直接	町	—	—	住まい街づくり推進事業	ストック活用推進事業（空家・空地流通支援）	入善町	■					3	—	
		公営住宅整備事業等（A15-001）と合わせ、既存ストック（空家・空地）の賃貸や流通に支援・助成することで定住促進・コミュニティの向上を図る。																	
											小計						42		
										合計						42			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
入善町住まい・まちづくり課において実施	令和４年度
	公表の方法
	インターネット（入善町のホームページ）にて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・公営住宅（定住促進住宅等含む）の改修及び既存公営住宅のストック改善を推進し、入善町で誰もが安心して住み続けられる住まい・住環境の提供ができた。 ・入善町への移住・定住希望者の相談・体験拠点を確立し、併せて、複数世帯同居や親子近居への支援・助成、既存ストック（空家・空地）の賃貸や流通に支援・助成することで定住促進・コミュニティの維持向上を図ることができた。 ・公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存公営住宅のストック改善を推進した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・平成２５年度に策定した「入善町公営住宅等長寿命化計画」に基づき、安全で安心できる住まいを長期間に亘って提供するため、定期的な点検や早期の修繕事業を進め、効率的な維持管理を実現し、長寿命化による維持管理コストの削減と事業量の平準化を図る。 ・また、平成２９年度に策定し、令和２年度に変更した「地域住宅計画」においても、既存町営住宅ストックの居住環境の向上や長寿命化計画に基づき、住戸改善、子育て世帯から高齢者、移住・定住希望者などが使いやすい住戸に改善し、定住促進を図る。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	公営住宅（特公賃・定住促進住宅を含む）の入居世帯数（出典：入善町住まい・まちづくり課）		
	最 終 目標値	269戸	入居世帯数は、令和元年度（269戸）に目標値に達成した。しかし、最終実績となる令和2年度においては、コロナ禍に伴い、住民異動の鈍化・婚姻数の減少がみられ、退去者に対して、定住促進住宅を希望する世帯が見込みよりも少なく、目標値より少ない実績となった。
	最 終 実績値	259戸	
2	移住・定住にかかる相談件数（出典：入善町住まい・まちづくり課）		
	最 終 目標値	43件	全国的な生活様式の変化により、地方へ移住を検討される方が増加し、特に、空き家バンクの利用希望登録の相談が当初見込みより多くなった。
	最 終 実績値	108件	
3	長寿命化計画の達成率（実施済工事件数＋本計画期間内に実施予定の工事件数／長寿命化計画内の予定工事件数 0.0%→63.6%）（出典：入善町住まい・まちづくり課）		
	最 終 目標値	64%	計画に基づき事業を実施した。
	最 終 実績値	64%	

